

絵本 de えがお プロジェクト  
絵本作家「さかいみる」さんの絵本を朝倉市、東峰村の子どもたちに贈りました。

筑後信用金庫（理事長 農塚 勉）は、絵本 de えがおプロジェクトの趣旨に賛同し、朝倉市と東峰村の小学校、保育所、幼稚園に絵本 480冊をお届けしました。

この絵本 de えがおプロジェクトとは、遠賀郡遠賀町在住の絵本作家 “さかいみる” さんが、東日本大震災で被災した子供たちに毎年「絵本」を贈られているもので、今年で 7 回目となります。前回の平成 28 年には熊本大地震で被災した子供たちにも絵本を届けていらっしゃいます。そこで今回 7 回目においては、昨年 7 月の九州北部豪雨で甚大な被害に見舞われた朝倉市や東峰村の子供たちにも絵本「メチャクとなかまたち ピクニック」をお届けしたいとのご要望があり、このご要望は、“さかいみる” さんのプロジェクトを応援し、お取引をされている遠賀信用金庫（理事長 岡部憲昭）様より、私ども筑後信用金庫にご依頼があったものです。

本日、朝倉市教育委員会や東峰村教育委員会に今回の絵本をお届けしたところ、この絵本は日本語と英語の絵本となっており、朝倉市および東峰村の教育長さんから、「小学校の英語教育の教材として有効に活用させていただきます」とのお言葉をいただき、大変感謝されました。また、訪問した<sup>くぐみや</sup>久喜宮保育所の子供たちには、絵本を一冊ずつ渡すことができました。絵本を見て、うれしそうな子供たちの笑顔に元気をいただきました。

遠賀信用金庫様と当金庫の連携により、被災地域の子どもたちに笑顔になってもらいたいという“さかいみる” さんのお気持ちをお伝えできたと思います。ありがとうございました。

朝倉市教育委員会にて

当金庫江口常務理事より宮崎教育長へお渡ししました。



朝倉市教育委員会の皆さんと当金庫江口常務理事、佐藤甘木支店長

朝倉市久喜宮保育所にて  
園児たちと江口常務理事、佐藤甘木支店長



東峰村教育委員会 江口常務理事より室井教育長へお渡ししました。

